

新興国における『クロスボーダーM&A』入門セミナー

～ クロスボーダーM&Aの基礎を平易に解説！ ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2016年 3月 30日(水) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《開催にあたって》

経済のグローバル化が進む中、企業にとって経営のスピードがより重要とされてきています。海外のマーケットをいかに早く押さえ、また海外の人材や経営資源をいかに迅速に確保するかという問題への有効なアプローチとして、本セミナーではクロスボーダー(国境を越えた)M&Aの概要、手続き、実務上の注意点について、とくに新興国を対象として解説いたします。

講師 TCG国際弁護士法人 代表弁護士 古川直氏

第二東京弁護士会。株式会社東京ベンチャーキャピタル取締役。一橋大学法学部卒業後、政府系金融機関の中小企業金融公庫(現日本政策金融公庫)を経て、司法試験合格。弁護士としては、日本企業による新興国企業の買収、クロスボーダーM&Aを中核として、企業法務に注力。監修本として『クロスボーダーM&A』(TCG出版)など。

《申込書送付先》 FAX▶03-5215-0951 ※当会 HP からもお申し込み頂けます。 企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(税込・書籍代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 37,800円(本体価格 35,000円) 一般 41,040円(本体価格 38,000円)

151920-0101 新興国における『クロスボーダーM&A』入門セミナー			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 役	属 職
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申し込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

・プログラム・

1. 概論

- (1) 世界・日本におけるM&Aの潮流
 - ・世界のM&Aの動向
 - ・日本企業の新興国に対するM&Aの動向
- (2) 主な買収スキーム
 - ・M&Aの目的別形態
 - ・M&Aによる海外進出のメリット・デメリット
 - ・M&Aのスキーム
- (3) 一般的なM&Aのプロセス
- (4) 新興国特有の留意点
 - ・外資規制対策

2. クロスボーダーM&Aの財務

- (1) 財務デューデリジェンス
 - ・財務デューデリジェンスの目的
 - ・一般的な流れ
 - ・他のデューデリジェンスや財務諸表監査との違い
 - ・分析項目
- (2) 買収価格の算定
 - ・アプローチ方法
 - ・IFRSについて
- (3) クロスボーダー・新興国特有の論点

3. クロスボーダーM&Aのリスクとその対応策

- (1) 法務デューデリジェンス
 - ・調査項目
 - ・調査項目別の対策例
 - ・新興国特有の留意点
- (2) 各種契約書
- (3) 主要な条項

4. 進出新興国別のM&Aの留意点の概略

- (1) 進出国選択の着眼点
- (2) アジア
- (3) その他

※当日、会場にて「クロスボーダーM&A 新興国における投資動向・法律・外資規制」を配布致します。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。